全国学力・学習状況調査において特徴ある結果を示した学校の取組(ダイジェスト版)

東部教育事務所

(1) 管理職のリーダーシップと同僚性の構築

- ○チームとしての取組
- ○人事評価制度との関連づけ
- ○全職員の取組
- ○保護者に対する発信
- ○先進校視察
- ○風诵しのよい雰囲気
- ○教員同士が学び合う環境づくり
- ○復命の工夫
- ○交流活動

(4) 基礎基本の定着の重視、少人数指導、少人数学級

- ○辞書の活用
- ○10分間学習の定着
- ○評価資料集 I II の活用
- ○定期的に小テストを実施
- ○全学年で教材を統一
- ○3名でのきめ細かな指導
- ○ねらいの設定と振り返りの場面の設定
- ○家庭での教科書やノートの見直し
- ○基礎学習の時間の設定

(7) 家庭学習の指導

- ○家庭学習カードの利用
- ○家庭学習がんばり週間の設定
- ○同じ問題に何回も取り組ませる取組
- ○間違えた問題のやり直しの徹底
- ○学習の手引きの活用
- ○優秀ノートコーナーの設置
- ○学習計画記録表の利用
- ○ニュース調べの取組
- ○保護者会での周知
- ○「家庭学習のすすめ」の保護者配布

(2) 実践的な教員研修

- ○授業スタイルの確認
- ○資質向上研修の充実
- ○特別活動や学校行事との関連
- ○示範授業や模擬授業の実施
- ○「はばプラ」の活用
- ○外部講師の活用
- ○授業参観の工夫 (スタンプラリー)
- ○自己研修課題や個人研究構想表の作成
- ○話合いの仕方のスキル学習

(5) 小中連携教育

- ○図書館教育の連携
- ○義務教育9年間を見通した指導
- ○小中学校相互の授業参観

(1)~(8)は教育効果の高い学校の取組として挙げられる項目です。東部管内の特徴ある結果を示した学校に調査を依頼し、項目ごとに各校の取組をまとめました。詳細は別紙を参照してください。

これらの取組から自校の実態 に合った取組を選択して実践し てみましょう。

(8) 放課後や夏季休業中等の補習

- ○放課後学習の時間の設定
- ○夏季休業中の補習 (サマースクール)
- ○「○○塾」という名称の補習体制
- ○家庭学習が困難な生徒への支援
- ○家庭訪問期間中の個別指導

(3) 言語に関する授業規律や学習規律の徹底

- ○自分の考えを相手に分かりやすく伝える活動
- ○家庭学習の手引き(保護者用)の配布
- ○学習の手引き(児童用)の配布
- ○ペア学習の充実
- ○話合いのルールの指導
- ○司会や記録、発表などの経験
- ○学習計画を掲示
- ○作文指導
- ○自分の考えとその理由を言うことの習慣化
- ○ペア、グループ、全体での比較、検討
- ○チャイムスタート・チャイムエンド

(6) 学力調査の活用

- ○分析結果からの取組を教室に掲示
- ○週案に取組をメモし、工夫や改善点を共有
- ○記述式の問題を意図的に出題
- ○テスト返却時に個別指導
- ○分析結果の家庭への周知
- ○8月中に分析し、9月に全職員に周知
- ○年度末に考察をまとめ、新年度初めに確認

(9) その他

- 10 分間学習の設定
- ○寺子屋プリントの活用
- ○テスト・宿題の間違い直しの徹底
- ○読書活動の推進
- ○低学年からの人間関係づくり
- ○漢字・計算大会の実施
- ○大学との連携
- ○情報ノートの取組